

第3回定例会自民党代表質問

風水害対策

昨今の異常気象による風水害で、今年の夏も区内で多くの被害が出ました。幹線道路や住宅街の排水機能を向上させるとともに、何度も車両の水没がある、山谷架道橋の冠水対策を徹底するよう提言しました。また、街路樹や小中学校など区有施設の樹木診断を早急に進め、倒れる恐れがある老木などを伐採し、新たに植え替えるなどの対策を取るよう要望しました。



区民の健康増進

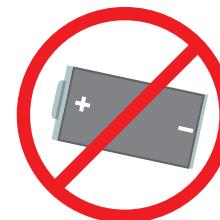
本区の死因で一番多いがんは、早期発見により治癒率が高まります。渋谷区医師会の協力も仰ぎながら、現在受診できる場所が限られている大腸がんや肺がんの検診については、実施医療機関の更なる拡充などにより、受診率を向上させる対策を取るよう要望しました。



小型充電式電池の廃棄

昨年、回収粗大ごみに含まれていた小型充電式電池の発火による火災が発生し、粗大ごみ処理施設が数か月間稼働不能になりました。

このような発火する可能性のあるごみの廃棄方法については、正しい情報の更なる周知を求めるとともに、区独自の回収を進め、また区内家電販売店にも協力を仰ぎ、回収場所を増やすべきと提言しました。



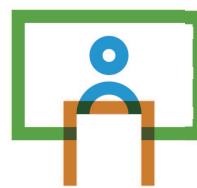
スポーツ施設等の空調設備整備

今年の夏も記録的な猛暑が続き、熱中症対策が喫緊の課題になっています。本区ではスポーツ施設等の空調設備の更新・改修を順次行なってきておりますが、ひがし健康プラザのアリーナなど未整備の施設の空調設備を改修し、利用者が快適に使用できる環境を整えるよう要望しました。



不登校支援の充実

都内小中学校での不登校出現率は、10年連続で増加しており、本区でも喫緊の課題になっています。バーチャル技術を活用した従来の取り組みに加え、よりきめ細やかに学習指導や相談に対応できるよう、別室で指導する支援員を配置するなど人員体制を強化し、児童・生徒が授業への復帰がしやすくなる環境づくりを検討するよう提言しました。



渋谷区議会自由民主党議員団

ご意見・ご要望など、お気軽によせください。TEL.3463-1034 FAX.5458-4960

渋谷区宇田川町1-1(議員団控室)

自民党議員の活動がHPで閲覧できます

